



平成 28 年（2016 年）熊本地震に係る J G N の対応

熊本県及び大分県で発生した地震の影響では、甚大な被害が発生しています。

この災害でお亡くなりになられた方々の御冥福をお祈りするとともに、御遺族の皆さまにお悔やみを申し上げます。また、被災された多くの方々に、心よりお見舞いを申し上げます。

日本ジオパークネットワーク（J G N）に加盟している阿蘇ジオパーク（阿蘇市、南阿蘇村、西原町他）内においても、震度 6 強に及ぶ巨大地震が頻発し、家屋倒壊等による死傷者や橋梁の落下、ダム決壊の恐れなど大きな被害が発生しています。また、周辺の島原半島ジオパーク及びおおいた豊後大野ジオパークにおいても、震度 5 強の地震に見舞われ多くの方が避難等を余儀なくされているところです。

日本列島は、その極めて複雑な地質的構造から地震や火山活動が非常に活発な地域であり、これらに起因する災害は何時どこで起きても不思議ではありません。J G N は、ジオパークによる地域の発展を目指して設立されたものですが、このような災害時にこそ強力な連携による支援活動が重要であり、更なる相互の発展に寄与できるものであると考えています。

そこで本日、2016 年 4 月 18 日、「J G N 災害対応方針」に基づき、次の支援活動を行うことと決定いたしました。

第一次対応

- ・被災地域またはその周辺地域の会員等による正確な情報収集発信
- ・地震、火山等の専門家及び実務者を交えての支援方法検討調整
- ・被災地に対する義援金募集活動

第二次対応（被災地域と調整の上）

- ・詳細情報把握のための現地調査員派遣（情報収集が十分行えない場合）
- ・被災地域住民等への現状及び今後の見通しに関する情報提供

第三次対応（事態収束後）

- ・J G N 会員各地域における正確な安全情報の発信
- ・ジオツアー等による被災地域の振興を図る

この他にも、全国的なネットワークを最大限に生かした可能な限りの支援を行いますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

2016 年 4 月 18 日

特定非営利活動法人
日本ジオパークネットワーク
理事長 米 田 徹